

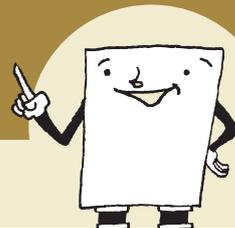
# MENSHIN Voice Press

「免震ゴム」  
導入事例レポート



ハイグレード・  
シニアマンション

発行：株式会社ブリヂストン



MENSHIN Voice

## 免震 × ハイグレード・ シニアマンション

(住宅型有料老人ホーム)

東日本大震災を経て建てられた、住宅型シニア向け免震施設のVoiceをお届けします。

環境と利便性とサービスを融合し  
質の高い生活を提供する高齢者向け施設

### Profile 施設プロフィール

#### エバーグリーンシティ・高森

(運営：株式会社松田会)

仙台市泉区高森2丁目1-47  
TEL:022-341-0112(代表)

エバーグリーンシティ・高森は、2016年3月1日、仙台市泉区にオープンした住宅型・介護付有料老人ホームです。地上20階建、全219室の免震構造の建物で、最上階にはパーティールームがあります。24時間体制のケアサービスのほか、日常生活を豊かにしてくれるイベント・行事が特徴です。



お話し頂いた方

● 施設長 舘盛 明日可様

### 心豊かなシニアライフを免震技術でお守りする。

#### 安心と快適を追求した エバーグリーンシティ

平均寿命が伸び、高齢者人口が増える中で、老人福祉施設の需要はますます高まっています。「住宅型有料老人ホーム」は、健康な方から要介護認定を受けた方まで、比較的長期に渡って高齢者の皆様が居住しています。地震などの災害が起こっても、すぐに避難ができない場合もあるため、職員による防災対策はもちろん、建物や設備といったハード面においても充実した対策が求められます。

2016年3月1日、仙台市泉区にオープンしたエバーグリーンシティ・高森は、こうした施設の中でも設備・サービス共にハイグレードタイプのシニアマンションです。健康な方や看護・介護が必要な方、ご夫婦での入居など、さまざまな高齢者の皆様が暮らしています。館内は、上質なインテリアと職員たちのハートフルなサービスが相まって、リゾートホテルのような雰囲気となっています。エバーグリーンシティのコンセ

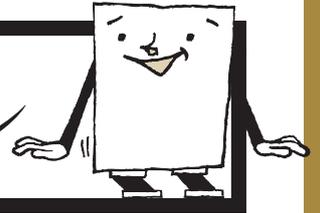


プトは、「積極的に人生を楽しんで頂く」こと。入居者の皆様は、日々職員から細やかなサポートを受けつつ、趣味やサークル活動といったイベントに参加するなど、変化に富んだ毎日を送ることができます。

エバーグリーンシティ・高森を設立し、運営しているのが株式会社松田会です。高森のほか、仙台市泉区に同様のコンセプトのエバーグリーンシティ・寺岡も運営しています。

# 免震 X ハイグレード・シニアマンション

(住宅型有料老人ホーム)



「高森は、寺岡に続いて2棟目の免震建物となります」と、お話し頂いたのは施設長の館盛さん。寺岡で施設長を2年半務めた後、高森の建設計画に携わり、建設中も工事現場に赴いて免震ゴムが設置される状況などを目にしたそうです。



「寺岡の運営が始まるとおかげさまですぐに満室になり、入居をお待ち頂く方が増えました。そこで2棟目を建てることになり、高森の計画がスタートしました」。

## 宮城県沖地震を教訓に免震装置導入

エバーグリーンシティ・寺岡、高森両施設には免震装置が組み込まれています。寺岡は、東日本大震災より前の2007年に竣工しました。当時、免震装置の導入にあたってはどのような考えがあったのでしょうか。

「寺岡の計画中に、松田会の経営者が10年以内に宮城県沖地震級の大地震が起きる確率が90%以上だという統計を目にして、地震で建物が倒壊してしまうようでは、入居者に安心した生活を提供できないと思ったそうです」。

宮城県沖地震は1978年6月12日に発

生した大地震です。仙台市で震度5を記録し、建物の全半壊は7400戸にもなりました。

松田会の皆さんは、寺岡の建設にあたり地震への備えに免震装置の導入を検討しました。そこで、ブリヂストンの工場に赴き、製造現場を見学し、免震装置の効果も自ら体験しました。入居希望者の中にも免震の建物なら生活が保障されるとの理由で、寺岡を選択される方もいたそうです。この時の決断が、後の東日本大震災の際に大きな効果を発揮することになりました。



エバーグリーンシティ・寺岡

## 大地震の揺れを気付かせない免震

2011年3月11日に東日本大震災が発生しました。当時、館盛さんは寺岡の4階にて職員研修を行っていました。



エキスパンションジョイント部

「免震装置のおかげで建物はゆっくり揺れるだけでまったく恐怖感

はありませんでした。窓の外で電柱が激しく揺れるのを見て初めてただ事ではないと感じました」。

免震装置によって強い揺れを感じなかったため、入居者の中には大地震だと気付かなかった方もいたそうです。

「実は、翌日バスツアーが予定されていた。海沿いまでとても行ける状態ではなかったのですが、入居者からなぜ

中止なのかと尋ねられました。本当に大地震が起きたとわからなかったようです」。

この施設には免震装置が入っており、安全だと分かると居室に家族を呼び寄せて一緒に過ごす方も出てきました。独身の職員の中にはアパートが全壊してしまい、施設に寝泊まりする人もいました。



ブリヂストンの免震ゴムが地震の揺れを吸収

# 大規模災害に備えて免震を導入。 東日本大震災でその効果を実感することに。

「免震装置のおかげで建物の被害もなかったようです。最上階のパーティールームには多数のワイングラスがありましたが、一つも割れなかったそうです。」

東日本大震災では揺れの被害はありませんでしたが、電気が止まり、エレベーターが使えなくなりました。高層階に入居する方の中には階段で降りるのが大変な方もいたため、震災を教訓に避難用具や暖房器具を各階にも置くようにしました。水などの備蓄を増やすなど、確実に防災意識が高まりました。

## 「免震の信頼性」をお客様にもアピール

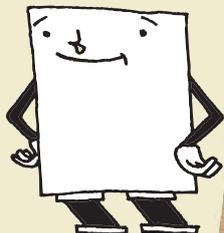
2棟目の高森を計画する際、免震装置を導入するのは自然の流れでした。館盛さんは、高森のモデルルームで免震ゴムのサンプルを見たり、建設現場で免震装置が設置される様子をご覧になったそうです。

「現場ではじめて見た実物の免震ゴムは両手を広げるほどの大きさ。これに守られながら仕事をするんだと思うと安心しました。当然、入居を希望されるお客様も興味を持たれ、ブリヂストン製であることをお伝えすると安心されました」。施設をご案内するパンフレットにも、ブリヂストン製であることが明記されています。

「一生の買い物になるので細部まで安全への関心は高く、自分たちが何によって守られているのか、皆さんは知りたがっています。お客様がメリットと感じることは積極的にアピールしています」。

東日本大震災の状況を見て、エバーグリーンシティ寺岡に入居して良かったと言って下さる方が多かったです。そんな入居者の皆さんが、大震災の後に施設への感謝の気持ちを込めて寄せ書きを書いてくれたそうです。寄せ書きの真ん中には「絆」と書かれていました。安全・安心に向けた施設の取り組みが、人々の心を繋いでいます。

免震装置の  
設置工事を見て  
安心されたそうです!





ブリヂストン化工品ジャパン株式会社  
免震首都圏営業部  
営業1課 仙台駐在  
筑前 智行

## 免震は生命保険のようなもの さらなる普及に努めます。

宮城県仙台市周辺は、過去に宮城県沖地震に見舞われた経験があるため、地域的に免震建物が普及している地域です。東日本大震災の前までは、大型マンションなどを中心に建物の免震化が進んでいましたが、震災後は、一般の方々にも免震の効果が高く浸透することとなりました。エバーグリーンシティ・寺岡様も東日本大震災を経験しています。弊社の免震装置によって地震の揺れが抑えられたため、入居者の方々から「何も落ちてこなかった」と評価を頂きました。

他県でも免震装置を導入頂く営業活動をしていきたいと思いますが、その一方で、一般の方への更なる免震構造への理解も必要です。マンションの販売センターや採用物件でのイベントの際に免震体験車に乗車頂くなどして、免震構造の良さを実感して頂けるように取り組んでまいります。

大地震はいつ起きるか予測できない事故のようなものだとすれば、免震はまさに生命保険です。生命・財産を守る免震建物が、更に普及してくれることを切に願っています。

## 大地震が起きたとき、 免震建物の具体的なメリットは？

### ●建物や設備の被害を抑制し、安全に寄与します。

免震構造によって建物に加わる地震の力を抑えられるので、建物の被害が減少します。また、建物内の各種設備への影響も小さくします。

### ●家具などの転倒防止に寄与します。

免震構造によって建物だけでなく、建物内の揺れも小さくなります。家具の転倒やさまざまな家財の損傷防止に寄与します。

### ●地震の揺れによる不安を抑えます。

東日本大震災において、宮城県では最大震度7強(栗原市)の揺れが起き、地震の継続時間は約3分と長時間でした。免震構造によって建物内の揺れが小さくなることから、不安や恐怖感を抑制します。



回答者

株式会社ブリヂストン インフラ資材事業企画部  
笠原 康宏

大地震が起きても  
免震建物なら心強いね



※プロフィールおよびインタビュー内容は2016年6月時点のものです。

免震のこともう少し知りたいと思いませんか？

免震Web

検索



### ●お問い合わせ

株式会社ブリヂストン 建築ソリューション事業企画部  
〒244-8510 神奈川県横浜市戸塚区柏尾町1番地  
TEL:045-330-1540 MAIL: zzy310.menshin@bridgestone.com  
URL: [https://www.bridgestone.co.jp/products/dp/antiseismic\\_rubber/index.html](https://www.bridgestone.co.jp/products/dp/antiseismic_rubber/index.html)